

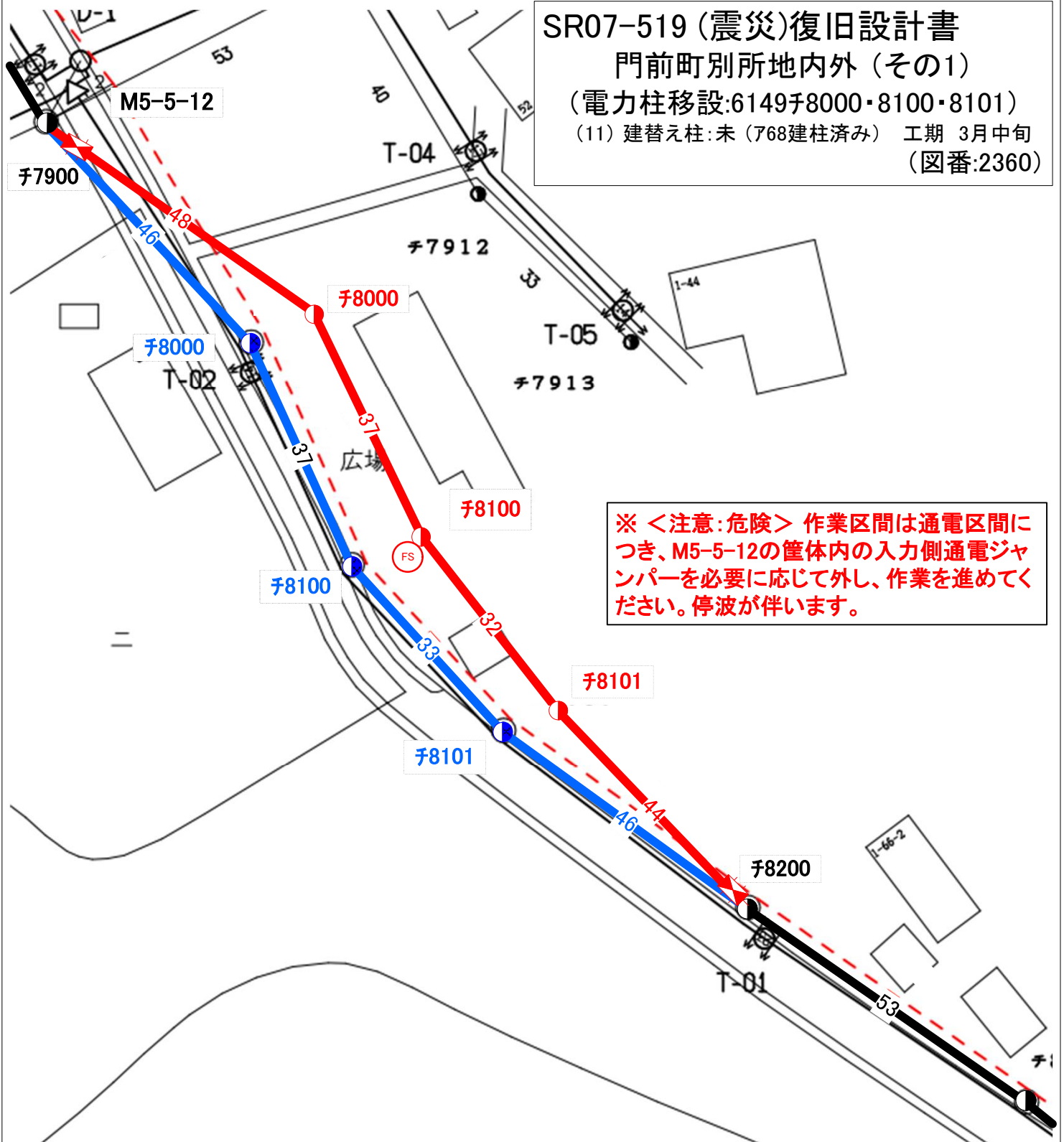
SR07-519 (震災)復旧設計書

門前町別所地内外 (その1)

(電力柱移設: 6149 78000・8100・8101)

(11) 建替え柱: 未 (768 建柱済み) 工期 3月中旬

(図番: 2360)



※ <注意: 危険> 作業区間は通電区間につき、M5-5-12の筐体内の入力側通電ジャンパーを必要に応じて外し、作業を進めてください。停波が伴います。

【凡例】

- : 電力柱 (移設前)
- : 電力柱 (移設後)
- ▲ : NTT柱 (移設前)
- ▲ : NTT柱 (移設後)
- : 幹線経路 (移設前)
- : 幹線経路 (移設後)
- : 引込線 (弛度調整対象)

【施工方法】 (震災復旧) 復旧道路工事に伴う移設

7900から78200の4径間の迂回伝送路を構築し、既設伝送路を切り替える。道路工事で78000・78100・78101がセットバックして建柱されることにより切替を最小限にとどめ、沿線サービス停止を最小限化する。

・7900～78200: 吊線、スパイラルハンガー、光ケーブル2条および同軸ケーブル1条を新設し、両端を既設ケーブルと接続する。同軸ケーブルはM5-5-12入力およびタップオフT-01(78200)の幹線出力で繋替える。

・不要となった伝送路を撤去する。